

平成 23 年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

# 目 次

応募作品数及び入賞点数	1
総 評	2
第1部	3
第2部	9
第3部	15
第4部	21
第5部	26
パソコン統計グラフの部	27

## 平成 2 3 年度応募作品数及び入賞点数

### 応募作品数及び入賞作品数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第 1 部 ( 小学校 1 ・ 2 年生の児童 )	2 9 5	2 9 5	2 5
第 2 部 ( 小学校 3 ・ 4 年生の児童 )	3 4 9	3 4 9	2 5
第 3 部 ( 小学校 5 ・ 6 年生の児童 )	2 4 0	2 3 8	2 5
第 4 部 ( 中学校の生徒 )	1 4 5	1 3 1	1 4
第 5 部 ( 高等学校以上の生徒・学生・一般 )	1 2	6	2
パソコン統計グラフの部 ( 小学校の児童以上 )	8 2	8 0	1 4
合 計	1, 1 2 3	1, 0 9 9	1 0 5

### 入賞区分内訳

入賞区分	第 1 部	第 2 部	第 3 部	第 4 部	第 5 部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	0	1	5
岐 阜 新 聞 ・ 岐 阜 放 送 賞	1	1	1	1	0	1	5
入 選	3	3	3	3	1	3	1 6
佳 作	5	5	5	3	0	3	2 1
奨 励 賞	1 5	1 5	1 5	6	1	6	5 8
計	2 5	2 5	2 5	1 4	2	1 4	1 0 5

## 総 評

岐阜県統計グラフコンクールの歴史は古く、今年度で59回目を迎えました。毎年、1000点を超える作品が応募され、作品内容も充実してきています。本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されています。昨年度は全国コンクールにおいて、本県の入賞作品26点を出品し、6名の方が受賞（総務大臣特別賞・特選1名、特選1名、入選一席1名、入選1名、佳作2名）しました。総務大臣特別賞は特選のなかでも特に優秀な作品に贈られる素晴らしい賞です。これもひとえに、関係者の方々が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をいただいた結果であると感謝しております。

さて、今年度は県内各地から1,099点の作品が寄せられました。東北地方太平洋沖地震にかかわる題材とする作品が大変多かったことが印象的でした。作品の傾向から、日本で起きた未曾有の大震災が大人はもちろん子どもたちの心にも大きな影響を与えたことが伺えます。大震災に関連した題材として、「地震が起きる頻度」「災害への備え」「原子力発電」「節電」について主張する作品が多くありました。これまであたり前に感じていた生活をこの災害を通して見つめ直し、今後私たちはどうしていくべきかについて、グラフを用いて人々に伝えようとする作品であふれていました。

震災にかかわり今自分たちができる取組の一つとして「節電」があげられます。学級の仲間などにアンケート調査を行い、節電の状況や必要性を訴えた作品が多くみられました。身近な生活に視点をあて、自分の意見を主張していくことは大変価値のあることです。しかし、この震災により考えさせられたことは「地震の恐ろしさ」や「エネルギー問題」ばかりではなく、きっと「命の大切さ」や「希望を抱くことの大切さ」や「人と人がつながる大切さ」ではなかったかと思えます。これらはどれもそのままでは数値に表せないものばかりですが、それらに関連する資料を収集しグラフに表していくことにより、さらに人々の心に訴えかけることができる作品になるのではと思います。作品を創造するにあたって、何を伝えたいのかをまず自分の心に問かけることが、さらにオリジナリティにあふれる作品を生み出すことにつながります。今回の入賞作品のように、自分が今一番強く感じていること、周りの人にもっとも伝えたいことがベースにある作品は、作者の思いが迫力をともなって伝わり、観る者の心が動かされます。

各部門ごとの概要は次のとおりです。

- 第1部** 「名前はたからもの」「やっぱりお手伝いっていいね」「お母さんにほめられたい」など、自分が興味や関心をもったこと、調べてみたいことを素直に表現しています。低学年らしい発想で、主張点が明確な作品が多くありました。
- 第2部** 第2部から震災を題材とする作品が多くみられます。「どこにいるの？災害の時みんなに会えるかな」では、自分の家族の名前や住所や携帯電話の番号を何も見ずに言えるかという問いのアンケート調査を行っています。子どもの目線からの追究がなされ、深く考えさせられる内容の作品が多くありました。
- 第3部** 小学校高学年ともなると、グラフの種類や数など表現が豊かになり、密度の高い作品が多くなります。またそれにともなって、繊細で丁寧に仕上げられた質の高い作品となっています。入賞作品は、グラフの数が多くなってもどのグラフをどのように配置するのが工夫しており、うまく構成されています。
- 第4部** 第4部の作品のテーマは、ほとんどが震災にかかわるものでした。阪神・淡路大震災の時の復興の様子を示すデータや、原子力発電などエネルギー問題にかかわるデータを取り上げるなど、多面的な資料を組み合わせて自分の考えを主張している中学生らしい作品が多くみられました。
- 第5部** 「東日本大震災 原子力発電の将来は」は、今回の地震が戦後に起きた他の巨大地震の中でも特に被害が大きかったことが、落ち着いた色遣いのレイアウトにより強く訴えかけてくる作品に仕上げられていました。第5部の出品がさらに増え、小中学生のよき手本となることを期待します。

### パソコン統計グラフの部

本部門では、パソコンの力を活用することにより、他部門と比較して正確で緻密なグラフが容易に作成できることが特徴です。パソコンの力を借りる分、グラフの種類や色遣い、構成の仕方などにさらに人間の力を注ぐことによって、この部門でしかできない作品が生み出せる可能性もっています。パソコンの技能に加えて、それを扱う人間の構成する力が優れた作品が入賞作品となっています。

全体的にはレイアウトや配色、特徴のあるグラフデザインが大変工夫されており、丁寧に色塗りされている作品が多く、本コンクールの質の高さを感じました。グラフで大切なことは何よりも「見やすさ」と「正確性」です。次に今年度の作品の審査を通して、気をつけるとよいと感じたことを示します。これらに留意して、さらに優れた作品が多数出品されることを期待します。

### グラフ作成時の注意点（本年度の作品の傾向から）

- ・棒グラフは、度数の多い項目順に並べて示し、順序や傾向をわかりやすくする。
- ・「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」のいずれによって数値が示されているグラフなのかを明確にして用いる。
- ・グラフのように見えるが、グラフではないものをメインに示さない。（都道府県の色分け など）
- ・グラフで表現する価値が少ない資料をなるべく使わない。（はい100%、いいえ0% のような場合など）
- ・グラフを立体化するときは正確性に気をつける。（立体円グラフの項目ごとの角度、立体棒グラフの基準の位置など）



# 第1部 岐阜県知事賞



## ○講評

「じぶんの名前」という、他の作品にはないユニークなテーマに取り組んだ作品です。“じぶんの名前を宝物として大切にしたい”という願いがよく伝わってきます。名前に入っている字では、男子と女子ではこんなに違うのかとビックリしました。

「じぶんの名前のゆらい」の項目では、ゆらいを知っている子には聞いてどう思ったかを、知らない子には聞いてみたいと思うかを分けてグラフで表現する工夫があります。

絵グラフでは一つ一つの要素の大きさがきちんと明記されています。見出しの大きさや各グラフの配色も見やすくなるように表現されています。

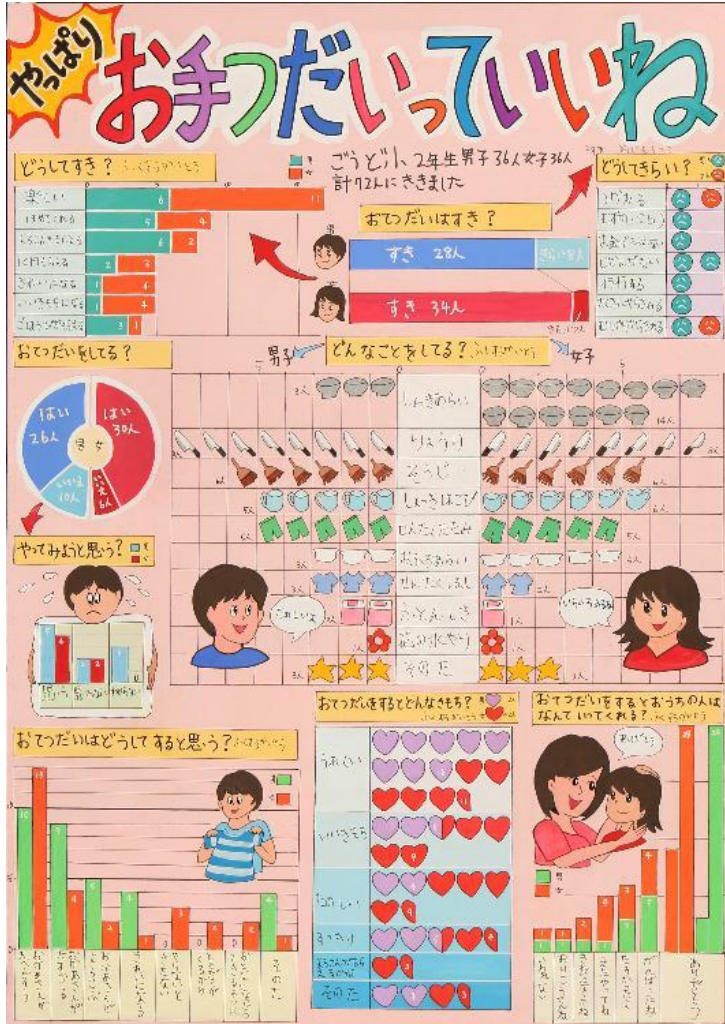
作品名 名前はたからもの  
 ～すてきな名前をありがとう～

学校名 <sup>あかさか</sup>大垣市赤坂小学校

学年 2年

氏名 とうしみず みと  
 藤志水 未都

## 第1部 岐阜新聞・岐阜放送賞



### ○講評

“お手伝いが大好き”という、子どもらしい思いが伝わってくる作品です。「お手伝いはどうしてする？」や「お手伝いをするとどんな気持ち？」のように、お手伝いの内容だけでなく、気持ちまでも問う質問によって、願いがより明確に表現されています。

小見出しの背景を黄色でそろえたり、男子と女子などのグラフの要素の色を統一したりと、見やすくなるような工夫がされています。また、絵グラフの項目に合った絵を描く工夫もできています。

全体の構成はよく考えられていますが、やや重複した内容の項目があるので精選したり、結果を大きい順に左からグラフ化するようにしたりするとさらによい作品になるでしょう。

作品名 やっぱりお手伝いっていいね

学校名 岐阜市立合渡ごうど小学校

学年 2年

氏名 まえじま ちさき  
前島 稚祥輝



## 第1部 入選



### ○講評

“家の人と進んで話をしよう”と呼びかける作品です。タイトルや見出しの文字が大きく読みやすいので、伝えたいことがよくわかります。

全体に落ち着きのある配色で、小見出しやグラフがとても見やすいです。また、絵グラフの項目に合った絵を描いたり、顔の表情で示したりと、表現の仕方に工夫が見られます。

「話してスッキリ」はよく伝わるのですが、「聞いてあんしん」を裏付ける項目も工夫するとさらにより作品になるでしょう。

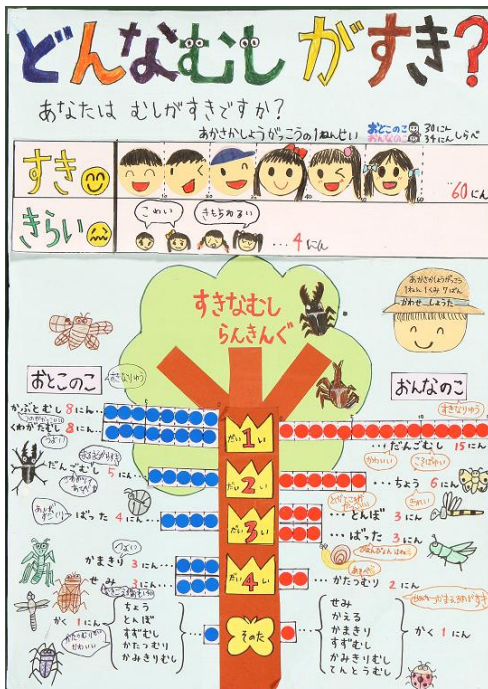
作品名 きいてあんしん 話してスッキリ

学校名 大垣市立<sup>みなみ</sup>南小学校

学年 2年

氏名 かわい<sup>りこ</sup>河合 莉瑚

## 第1部 入選



### ○講評

子どもたちが大好きな虫について、どんな虫がすきなのかを表した作品です。たくさん描いた虫の絵も、楽しそうに取り組んだ様子が伝わってきます。

絵グラフの背景を白にして目立つようにしたり、真ん中に大きな木を描いてグラフの一部分として活用したりするなど、表現の工夫ができています。

1つのグラフの中に、人数の他に好きな虫の名前や理由といったいろいろな内容が含まれていて、伝えたいことがはっきりとしないので、グラフでの表し方を工夫するとさらにより作品になるでしょう

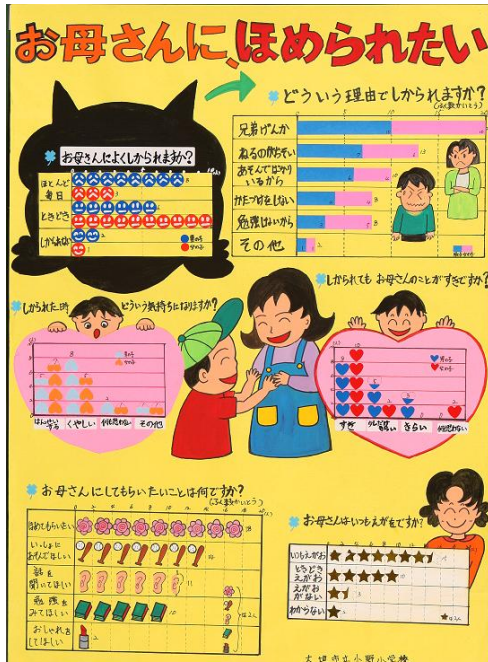
作品名 どんなむしがすき?

学校名 大垣市立<sup>あかさか</sup>赤坂小学校

学年 1年

氏名 かわせ<sup>しょうた</sup>川瀬 翔大

## 第1部 入選



### ○講評

“お母さんにほめられたい”という願いを表そうと取り組んだ作品です。

全体にあたたかさを出そうとハート形の上にグラフを描いたり、笑顔の表情の絵を多用したりするなど工夫があります。また、絵グラフの項目に合った絵を描く工夫もできています。

“ほめられたい”気持ちを表現するのに“しかられる”ことの項目が多くややわかりにくくなっているのですが、質問の内容や全体の構成を見直すとさらによい作品になるでしょう。

作品名 お母さんに、ほめられたい

学校名 大垣市立小野小学校

学年 2年

氏名 あだち ひろよし  
足立 優圭

## 第1部 佳作



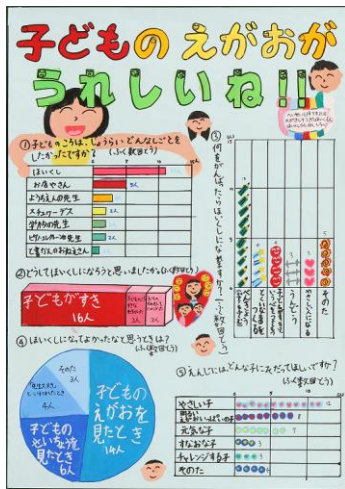
作品名 みんなどれくらい  
ねているのかな?  
学校名 岐阜大学教育学部附属小学校  
学年 1年  
氏名 山邊 倫太郎

## 第1部 佳作



作品名 サッカーだいすき  
学校名 大垣市立南小学校  
学年 1年  
氏名 葛山 禪

## 第1部 佳作



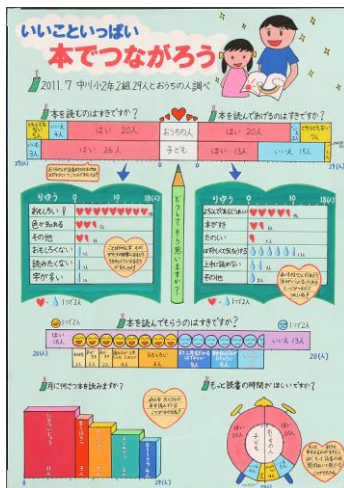
作品名 子どものえがおがうれしいね!!  
 学校名 大垣市立北小学校  
 学年 2年  
 氏名 掛水 美奈

## 第1部 佳作



作品名 はじめてのなつやすみ!  
 学校名 大垣市立江東小学校  
 学年 1年  
 氏名 山中 実咲

## 第1部 佳作



作品名 いいこといっぱい 本でつながろう  
 学校名 大垣市立中川小学校  
 学年 2年  
 氏名 浅野 咲花

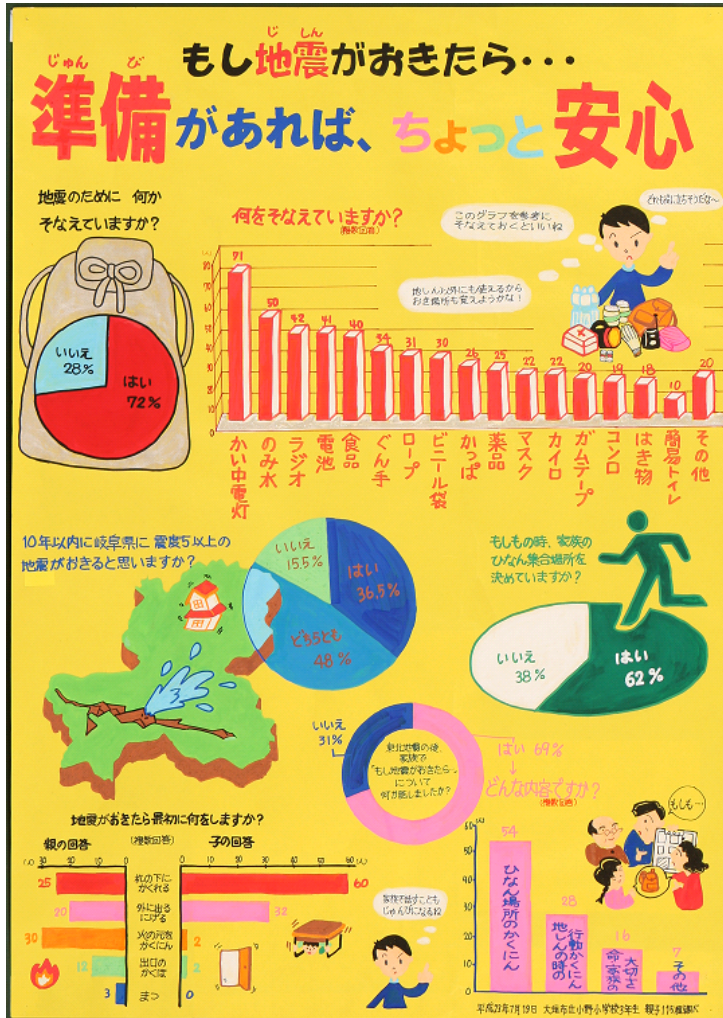


## 第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
大すき 生きもの	岐阜市立長良西小学校	2年	梅村 綾央
みなみ小だいすき ～もっとがんばりたい!!～	大垣市立南小学校	1年	江崎 貴博
朝ごはんは大切だよ	大垣市立安井小学校	2年	箕浦 千尋
夏休みはなにをする？	大垣市立江東小学校	2年	伊藤 有美
みんな 野菜たべてる？	大垣市立中川小学校	1年	安藤 毬里
朝ごはんちゃんとたべてる	大垣市立中川小学校	2年	梅田 梨央
はみがきしてるかな？	大垣市立中川小学校	2年	北村 光史
わがやのモスキート	大垣市立小野小学校	2年	子安 倭
やさいたべていますか？	大垣市立小野小学校	2年	名和 侑実
もうむしばにしないよ！	大垣市立荒崎小学校	2年	北嶋 真千
たくさん読もう！！読書大すき	大垣市立赤坂小学校	2年	宮部 有里菜
1ねんせいになったよ、 べんきょうがんばるぞ！！	大垣市立青墓小学校	1年	立川 幸永
どこがいちばんあついかな、 なんじがいちばんあついかな	大垣市立青墓小学校	1年	船田 悠斗
おりこみチラシ チェックするなら金曜日	美濃市立美濃小学校	2年	雲山 一周
がんばろうぼくたちも	神戸町立神戸小学校	2年	藤井 凜



## 第2部 岐阜新聞・岐阜放送賞



### 講評

東北地震に関する報道が多くされる今日において、もし、地震がおきたら、準備に視点を当てた作品です。物品を備えるばかりでなく家族の話し合いを大切にし、親子にアンケートをとって、まとめているところが素晴らしいです。

棒グラフと円グラフをうまく使い分けています。棒グラフの色遣いにまとまりが見られ、円グラフから波及した棒グラフとのつながりを分かりやすくしています。また、挿絵が、グラフの内容をより分かりやすくしています。

質問内容の順番を工夫したり、グラフとグラフとのつながりが分かるように矢印を使ったりすると、さらに良い作品となるでしょう。

作品名 　もし地震がおきたら...  
準備があれば、ちょっと安心

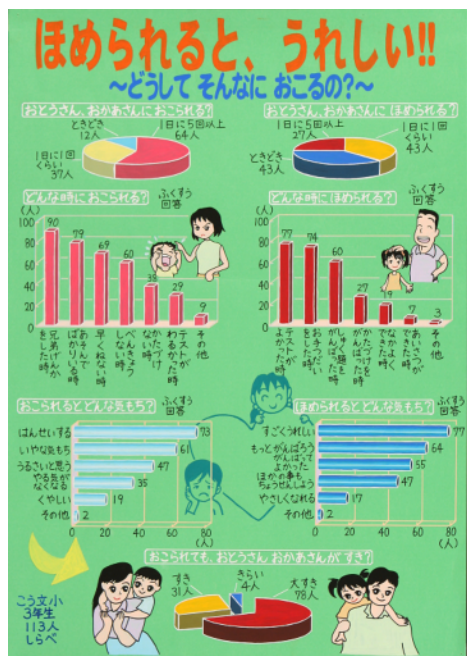
学校名 　この  
大垣市立小野小学校

学年 　3年

氏名 　まつした　　ふみや  
松下　　史弥



## 第2部 入選



### 講評

身近なおとうさん、おかあさんに褒められたことと怒られたことを対比して調査した作品です。褒められることよりも怒られることのほうが多いことをサブテーマで、～どうしてそんなにおこるの?～で、訴えています。おこられても、好き?で、温かい作品に仕上げられています。立体的な棒グラフや円グラフで、数値をはっきり示しています。褒められることのグラフの方を濃い色遣いにしたことも、褒められたい気持ちを印象付けています。イラストがとても効果的に使われています。

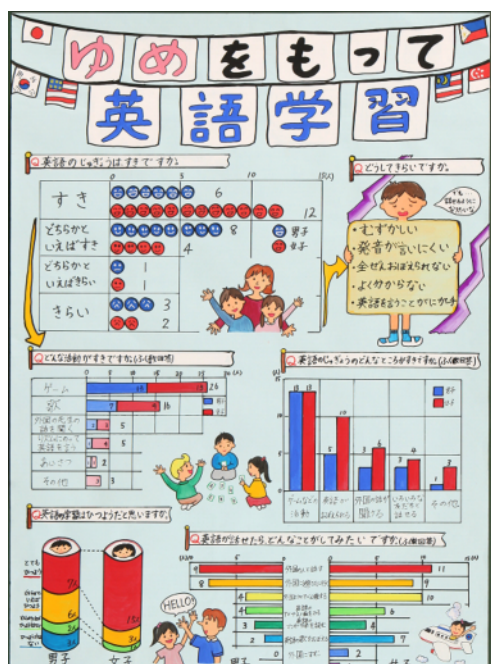
作品名 ほめられると、うれしい!!  
～どうしてそんなにおこるの?～

学校名 大垣市立興文小学校

学年 3年

氏名 わたなべ まこと  
渡辺 真

## 第2部 入選



### 講評

英語学習を始めて3年目で、どんな気持ちで英語学習に取り組んでいるかを調査してまとめた興味深い作品です。「英語の授業は、好き」「どんな活動が好き」「英語は必要」から「英語が話せたら、どんなことがしたい」で、夢に繋いでいます。グラフの表題、項目、数値など読みやすく表現されています。縦向き、横向きの棒グラフで変化をつけています。万国旗にみためたタイトルやグラフにある挿絵がとても効果的です。棒グラフの棒の幅や、小見出しの字配りをそろえると、さらに質が高くなるでしょう。

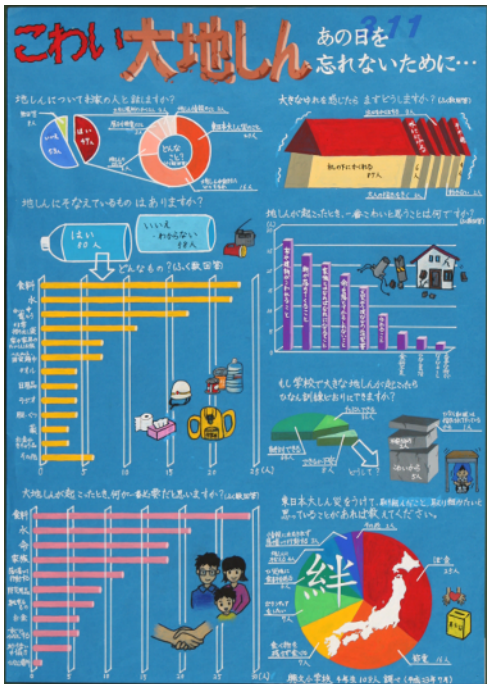
作品名 ゆめをもって英語学習

学校名 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 おぐら もえか  
小倉 萌花

## 第2部 入選



### 講評

東日本大震災をうけて、「こわい大地しん あの日を忘れないために...」をテーマに、「地震に備えているもの、必要なもの」から、「取り組んだり、取り組みたいと思ったりしたこと」へと実践化につながるようにまとめている素晴らしい作品です。棒グラフや円グラフなどを丁寧に書き、色にまとまりがあって、見やすいです。タイトルの文字のデザインが工夫されています。グラフの小見出しの表わし方やグラフに数値を書き込むなどの工夫をすともっと分かりやすいグラフとなるでしょう。

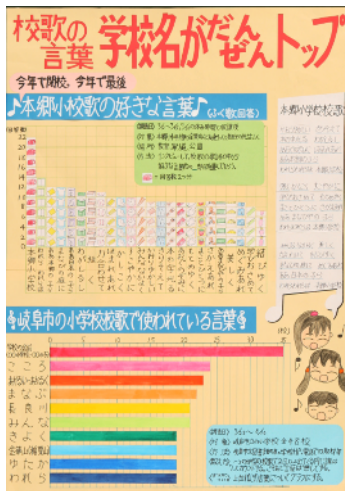
作品名 こわい大地しん  
あの日をわすれないために

学校名 大垣市立興文小学校

学年 4年

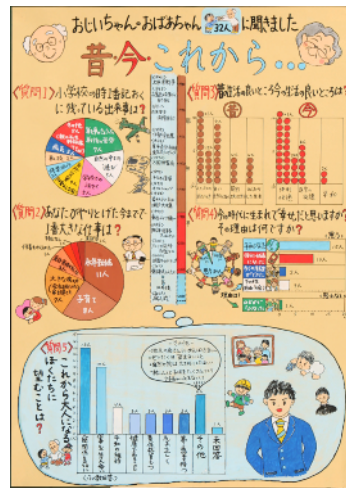
氏名 徳山 かいと 魁人

## 第2部 佳作



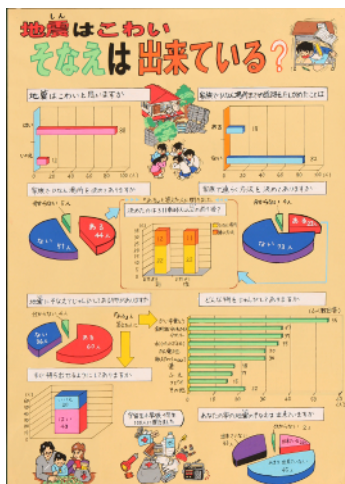
作品名 校歌の言葉  
学校名がだんぜんトップ  
学校名 岐阜市立本郷小学校  
学年 4年  
氏名 岩井 萌絵

## 第2部 佳作



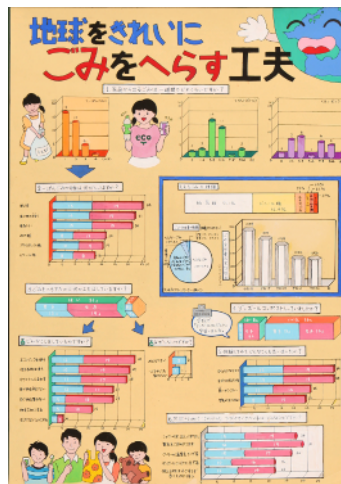
作品名 おじいちゃん、おばあちゃん  
32人に聞きました 昔・今・これから...  
学校名 大垣市立安井小学校  
学年 4年  
氏名 唐田 弦人

## 第2部 佳作



作品名 地震はこわい  
そなえは出来ている？  
学校名 大垣市立宇留生小学校  
学年 4年  
氏名 武井 稜也

## 第2部 佳作



作品名 地球をきれいに  
ごみをへらす工夫  
学校名 大垣市立宇留生小学校  
学年 4年  
氏名 前本 実穂

## 第2部 佳作



作品名 私たちの町「すてき」発見！！  
学校名 本巣市立席田小学校  
学年 4年  
氏名 登尾 奈央

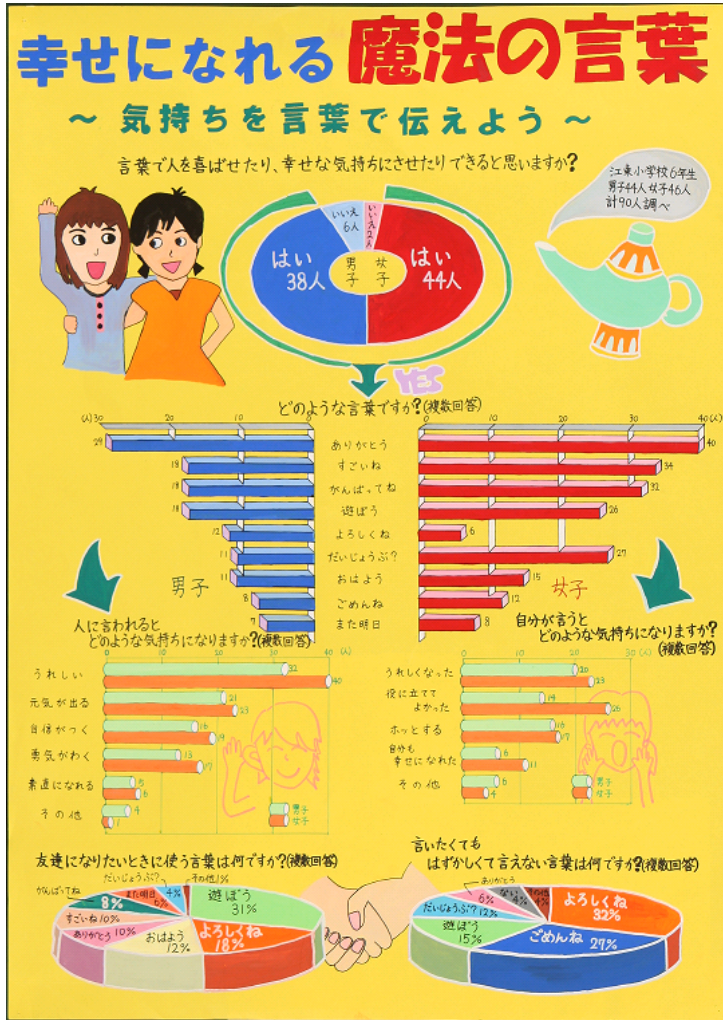
## 第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
おはようは元気と笑顔のつながりだ	岐阜市立長良西小学校	3年	武井 優馬
あいさつ続けるといいことい~っぱい!!	大垣市立東小学校	3年	大月 美咲
夏だねプールが楽しいね	大垣市立南小学校	3年	浅野 太智
人気のある習いごとは?	大垣市立北小学校	3年	古橋 香織
4年生でおぼえたい! しょう来役立つ都道府県名 47	大垣市立北小学校	4年	菊池 梨子
がんばっているよ 習い事	大垣市立安井小学校	3年	加藤 颯人
地震対策だいじょうぶ そなえあればうれしいなし	大垣市立安井小学校	4年	杉崎 駿太
元気なは つくるためにできる事 やってる?	大垣市立静里小学校	3年	武内 凜子
心の明かりをつけよう 今こそ節電	大垣市立中川小学校	3年	安藤 健洋
地しん対さくしているかな	大垣市立中川小学校	4年	梅田 玲菜
みんな大好き おいしい大垣の水	大垣市立小野小学校	3年	高橋 舞桜
みんなで節電 わが家も節電!	大垣市立小野小学校	4年	橋本 栞里
地震対策 自信あり?	大垣市立小野小学校	4年	見留 壮紀
災害へらす自助・共助	大垣市立荒崎小学校	4年	鹿野 紗友美
私も主役! 国体出場までの道のり	北方町立北方小学校	3年	高山 木芽





### 第3部 岐阜新聞・岐阜放送賞



#### 講評

幸せな気持ちを表しているイラストを使いながら、大切にしたい言葉やその気持ちを実態調査をもとにグラフに表した作品です。男女で色を統一するだけではなく、大切にしたい言葉について、言われる立場と言う立場の気持ちまで丁寧に表されています。特に、本当は言いたくても、恥ずかしくて言えない言葉を大切にしていこうという主張が心に響いてくる点が素晴らしいです。

最初の質問で表現した円グラフは、男女併せて1つの円にするのではなく、男女のグラフを切り離してグラフに表していくと、更によいでしょう。

作品名 幸せになれる魔法の言葉  
～気持ちを言葉で伝えよう～

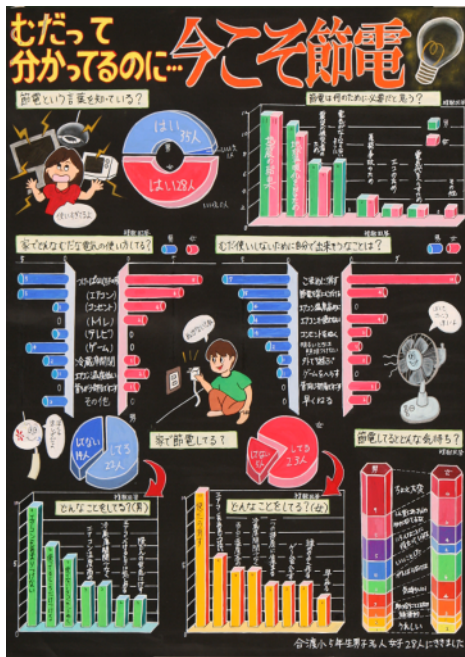
学校名 えひがし  
大垣市立江東小学校

学年 6年

氏名 ちば ゆか  
千葉 由佳



## 第3部 入選



講評

今年大切にされている節電について、調べたことを男女別にまとめた作品です。節電のねらいや電気の無駄遣いの原因、そして、節電のためにできることとそのときの気持ちを棒グラフや円グラフを使って、配色を工夫したり、小見出しを白で統一したりして表現されています。

立体グラフ影の付け方や始点と終点、円グラフや帯グラフの比率に気を付けてグラフを書いていくと更によいでしょう。

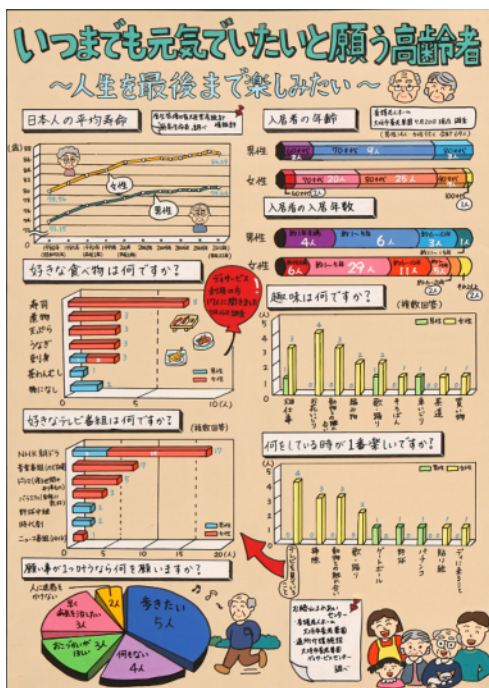
作品名 むだって分かっているのに・・・  
今こそ節電

学校名 岐阜市立合渡ごうど小学校

学年 5年

氏名 まえじま みずき  
前島 瑞季

## 第3部 入選



講評

今、そして、これからの日本が考えていかなければいけない高齢者問題について、実際に養護老人ホームの方々からアンケートを採り、高齢者の立場に立ってまとめ上げられた作品です。8つのグラフのタイトルが白を背景にして分かりやすく表され、グラフも棒グラフや円グラフを使って、男女で色を統一しながら、立体感を出す色の工夫もできています。円グラフの色と中の文字の色との配色を分かりやすくすると更によいでしょう。

作品名 いつまでも元気でいたいと願う高齢者

学校名 大垣市立宇留生うるう小学校

学年 6年

氏名 かわむら りあん  
河村 莉杏

## 第3部 入選



### 講評

これから中学生になる小学校6年生が、自分の長所と短所に目を向け、周りの人の支えを受けながら目指す中学生像を描き、少しずつ大人を夢見ていることをまとめた作品です。男女別に色を統一し、棒グラフや円グラフ、帯グラフを使いながら、立体感を出す色の工夫もできています。立体にしたグラフの読み取りがしやすいように、点線を入れているように、右下のグラフも始点と終点の位置に気を付けると更によいでしょう。

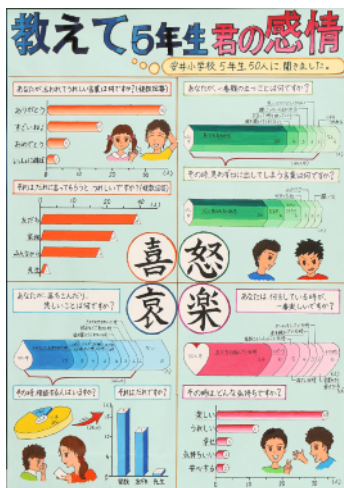
作品名 ~もうすぐ中学生！~  
今の自分は、好きですか？

学校名 大垣市立小野小学校

学年 6年

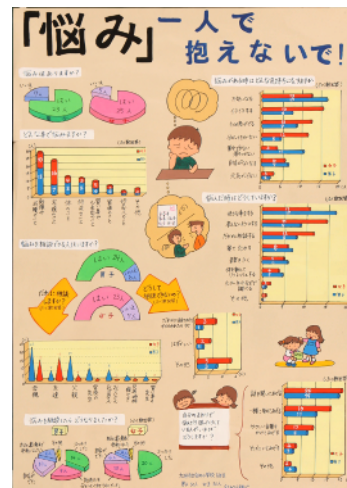
氏名 すずむら りの  
鈴村 理乃

## 第3部 佳作



作品名 教えて5年生  
君の感情 喜・怒・哀・楽  
学校名 大垣市立安井小学校  
学年 5年  
氏名 種田 遥紀

## 第3部 佳作



作品名 「悩み」一人で抱えないで!  
学校名 大垣市立安井小学校  
学年 5年  
氏名 坂本 友依

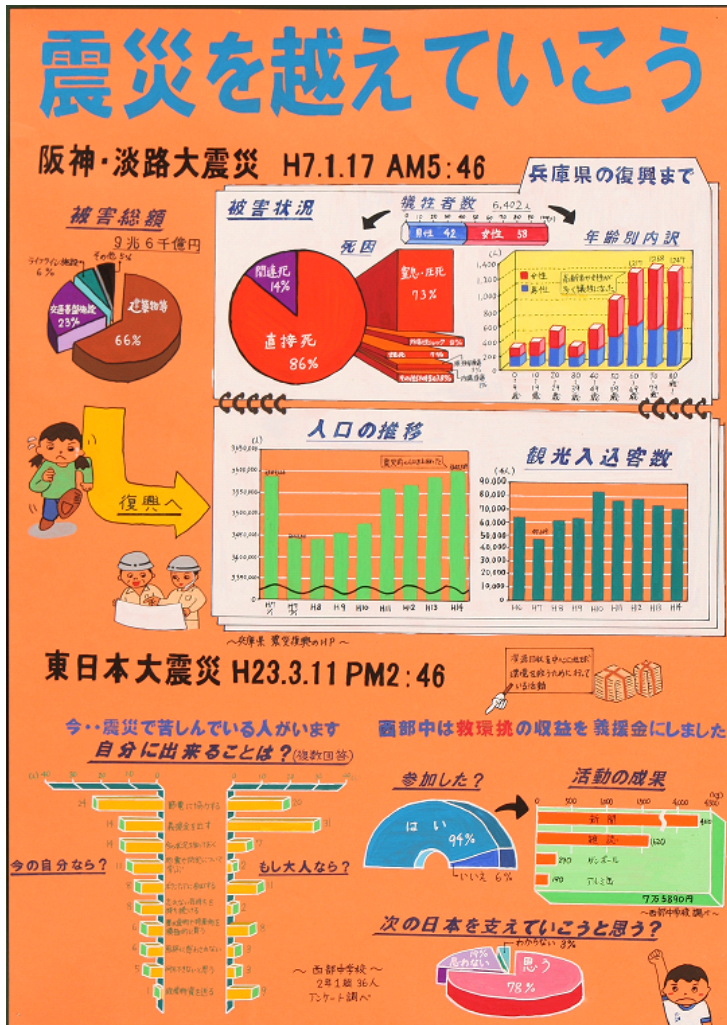




### 第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
6年の宝物・修学旅行	大垣市立北小学校	6年	問山 翔平
東日本大震災	大垣市立北小学校	6年	古橋 美幸
夢いっぱい 中学生！	大垣市立安井小学校	6年	松岡 学
熱中症に気を付けよう	大垣市立宇留生小学校	5年	伊藤 実玲
みんなで増やそう！盲導犬	大垣市立宇留生小学校	5年	藤井 友理
日本の高齢化現状	大垣市立宇留生小学校	6年	前本 直輝
節電！ 今私たちにできること	大垣市立江東小学校	6年	鈴木 葵
がんばった小学校から希望をもって中学校へ～ みんなの思いは～	大垣市立江東小学校	6年	濱田 雅仁
12歳のなやみごと	大垣市立中川小学校	6年	早崎 省一
東日本大震災	大垣市立中川小学校	6年	早崎 須弥子
もし自分の町に大震災が起きたら？	大垣市立小野小学校	5年	坂川 ひより
どうなってるの？親子関係	大垣市立小野小学校	6年	足立 愛郁
東日本大震災のあとだから・・・ 今 私たちにできること	大垣市立小野小学校	6年	安田 茉奈
私が知った骨ずいバンク	大垣市立赤坂小学校	5年	勝又 咲絵
ぼくらぎふっ子 やっぱり木の家がいい	美濃市立美濃小学校	6年	雲山 一葉

# 第4部 岐阜県知事賞



講評

阪神淡路大震災の被害を受けた地方が、どのような復興の道を手を歩んでいったのかを人口や観光入込客数などの視点でグラフ化しています。また、東日本大震災に対する中学生の思いをアンケートから集計して棒グラフや円グラフで表現しています。カラフルな台紙の上に白を基調としたノート風の背景を描き、その上にグラフを配置したことで、鮮やかでわかりやすいグラフになっています。阪神淡路大震災の復興の姿と東日本大震災を乗り越えていこうとする人々の願いを感じることができる作品に仕上がっています。

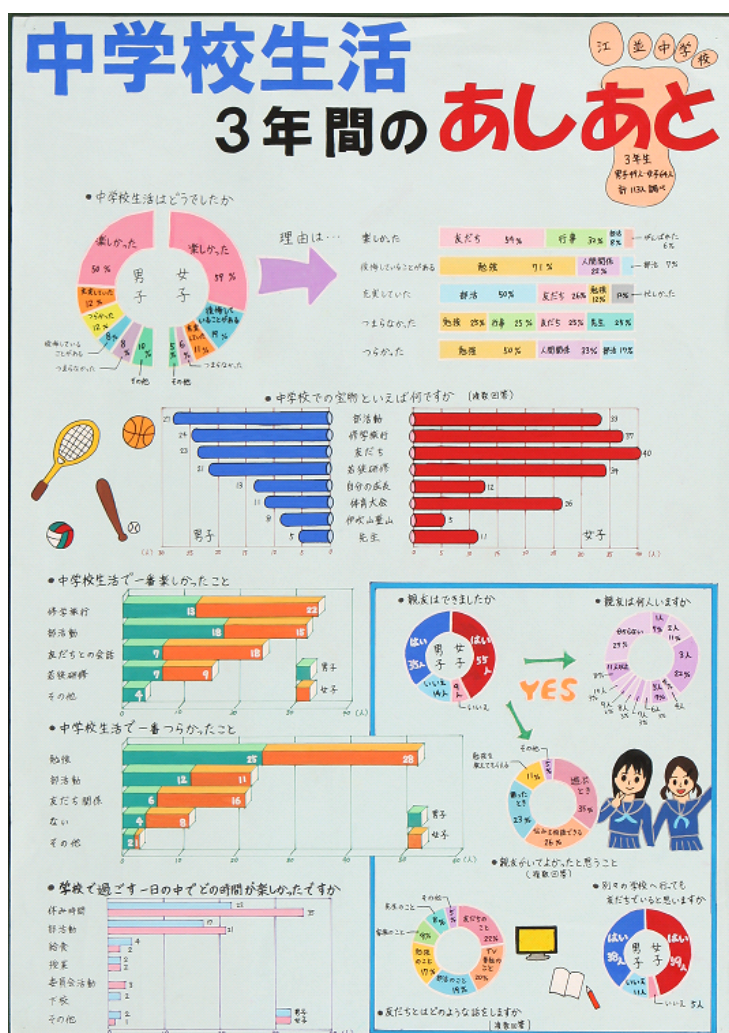
作品名 震災を越えていこう

学校名 せいぶ 大垣市立西部中学校

学年 2年

氏名 しかの なつみ 鹿野 菜摘

## 第4部 岐阜新聞・岐阜放送賞



### 講評

中学校生活のようすをさまざまな視点からのアンケートで明らかにした作品です。中学校生活の中で、一番楽しかったことや一番つらかったことなどを調査して中学生の生活の実態を明らかにしています。結果から休み時間が一番楽しいと考えている中学生が多いことがわかり、親友についてもアンケートを取ってグラフ化しています。一つのグラフに立体感を出すための色の工夫も見事であり、部活を表すイラストも丁寧に描かれています。中学校生活を明らかにしようとする主題がはっきりわかる作品に仕上がっています。

作品名 中学校生活 3年間のあしあと

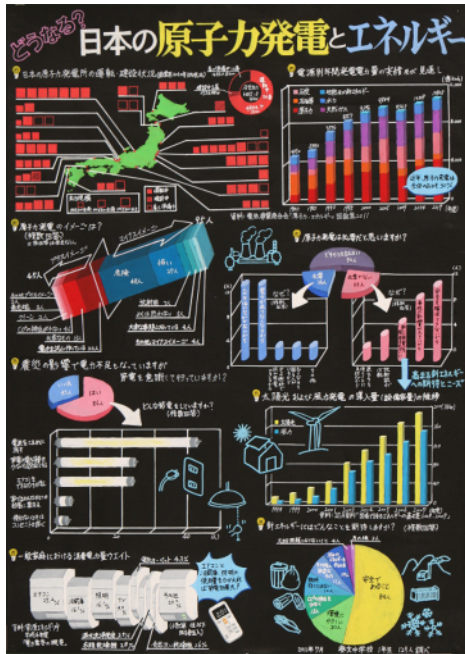
学校名 大垣市立江並中学校  
えなみ

学年 3年

氏名 ちば あやか  
千葉 彩佳



## 第4部 入選



講評

東日本大震災の影響で電力不足になっている現状をアンケート結果をもとに集計してグラフに表しています。太陽光、風力発電などの新エネルギーの現状と節電の方法もグラフ化して、日本のエネルギーの未来について考えさせる内容になっています。黒い台紙に白を基調としたグラフを配置し、一色に統一されたイラストを書き込むことで、鮮やかで大変見やすい作品になっています。

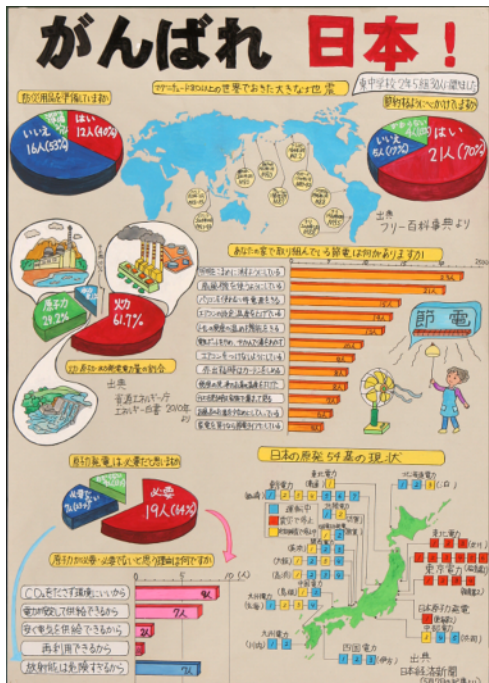
作品名 どうなる？  
日本の原子力発電とエネルギー

学校名 大垣市立興文中学校

学年 1年

氏名 とくやま たくが  
徳山 拓河

## 第4部 入選



講評

東日本大震災後のエネルギー問題についてアンケート結果をもとに集計してグラフを作成しています。

円グラフや棒グラフ、地図を使ったグラフなど目的に応じて適切なグラフが選択されています。工場や発電所のイラストが精緻で色づかいも丁寧で大変見やすく表現されています。

「がんばれ日本!」という主張点が、グラフ表示でより明確にわかるとさらにより作品となるでしょう。

作品名 がんばれ日本!

学校名 大垣市立東中学校

学年 2年

氏名 まつおか こうた  
松岡 康太

## 第4部 入選



講評

「過去65年間の地震状況」を世界地図にあらわすとともに、東日本大震災後の防災意識について、アンケートを取って集計し、円グラフや折れ線グラフを使ってわかりやすくまとめています。「日頃の防災意識」や普段の生活にも着目して、節約の具体的な例も調査、集計してグラフ化しています。

「地震状況」の地震の回数については、「地震」として数えた基準を書き入れると、さらに説得力が増す作品になるでしょう。

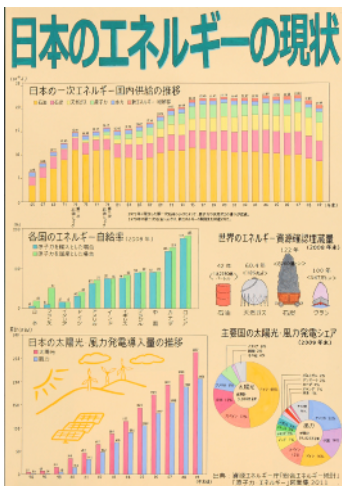
作品名 地震大国日本 どう備える！

学校名 大垣市立星和中学校

学年 2年

氏名 片田 良美

## 第4部 佳作



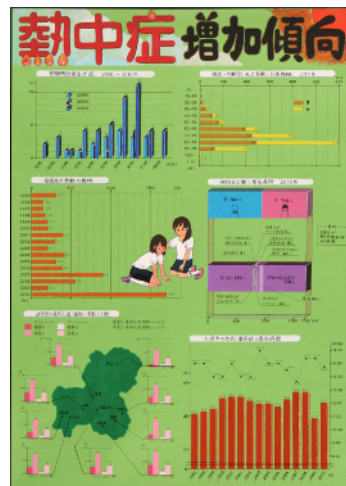
作品名 日本のエネルギーの現状

学校名 大垣市立興文中学校

学年 2年

氏名 河合 歩美

## 第4部 佳作



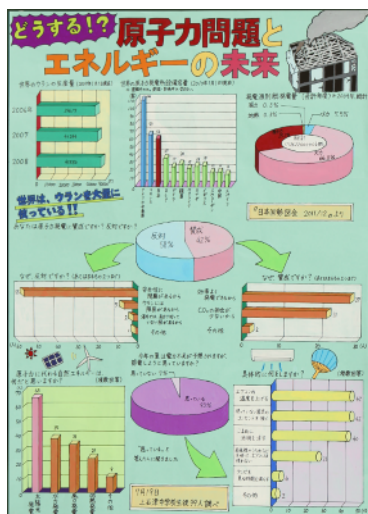
作品名 熱中症 増加傾向

学校名 大垣市立赤坂中学校

学年 3年

氏名 清水 彩花

## 第4部 佳作



作品名 どうする!?

原子力問題とエネルギーの未来

学校名 大垣市立上石津中学校

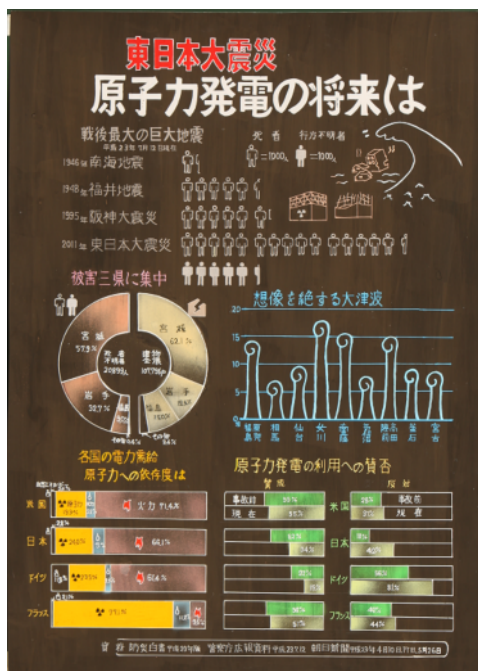
学年 3年

氏名 古山 愛紗

## 第4部 奨励賞

作品名	学校名	学年	氏名
省エネ・節電・実行!	大垣市立東中学校	3年	水谷 理乃
今こそ見直す時!! 地震大国日本の未来 - 安心して住みよい街のために -	大垣市立北中学校	2年	武藤 惇治
今こそもっとよく知ろう原子力発電の現状	大垣市立西部中学校	3年	武井 優里奈
考えよう! 日本のエネルギー事情	大垣市立西部中学校	3年	早野 愛未
悩み多き中学生~相談してスッキリ! しよう~	大垣市立星和中学校	2年	小倉 珠実
Let's GO! 未来にはばたく3年生!	大垣市立星和中学校	3年	杉本 あゆ美

## 第5部 入選



### 講評

東日本大震災の被害や津波の大きさについてグラフ化を行い、棒グラフを波で表現したり、グラデーションを効果的に活用したりして見ごたえのある作品となっています。黒い台紙に白を基調としたグラフが配置され、鮮やかで見やすくなるように工夫がされています。

原子力利用についても、各国の依存度と利用の賛否について帯グラフを作成することで、日本における原子力発電の位置づけについて考えさせる内容となっています。

作品名 東日本大震災 原子力発電の将来は

一般

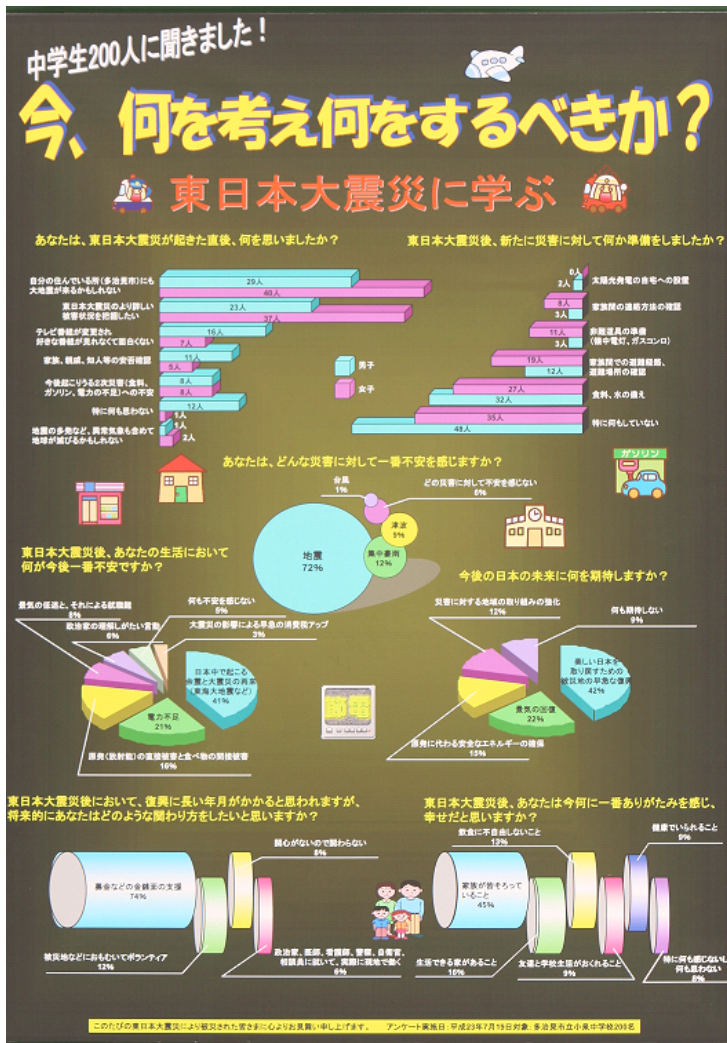
氏名 やまだ かずお  
山田 和夫

## 第5部 奨励賞

作品名	学校名	学年	氏名
いざ出陣、若者就職戦線	岐阜県立大垣養老高校	3年	柳瀬 真里亜
		3年	柳瀬 真祐未



# パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞



## 講評

東日本大震災に関するアンケートを中学生200人に対して行い、その結果を集計し、わかりやすくグラフ化しています。グラデーションをかけた背景に棒グラフや円グラフを配置しています。また、コンピュータソフトのグラフ機能をそのまま使うのではなく、基本的な図形を組み合わせ、見やすく印象的なオリジナルの3Dグラフが配置されています。アンケートは東日本大震災に直接関係あるものだけではなく、これからの自分たちの生活や日本のあり方について尋ねています。中学生が今回の震災で「何をすべき」と考えたかをわかりやすく表現した見事な作品に仕上がっています。

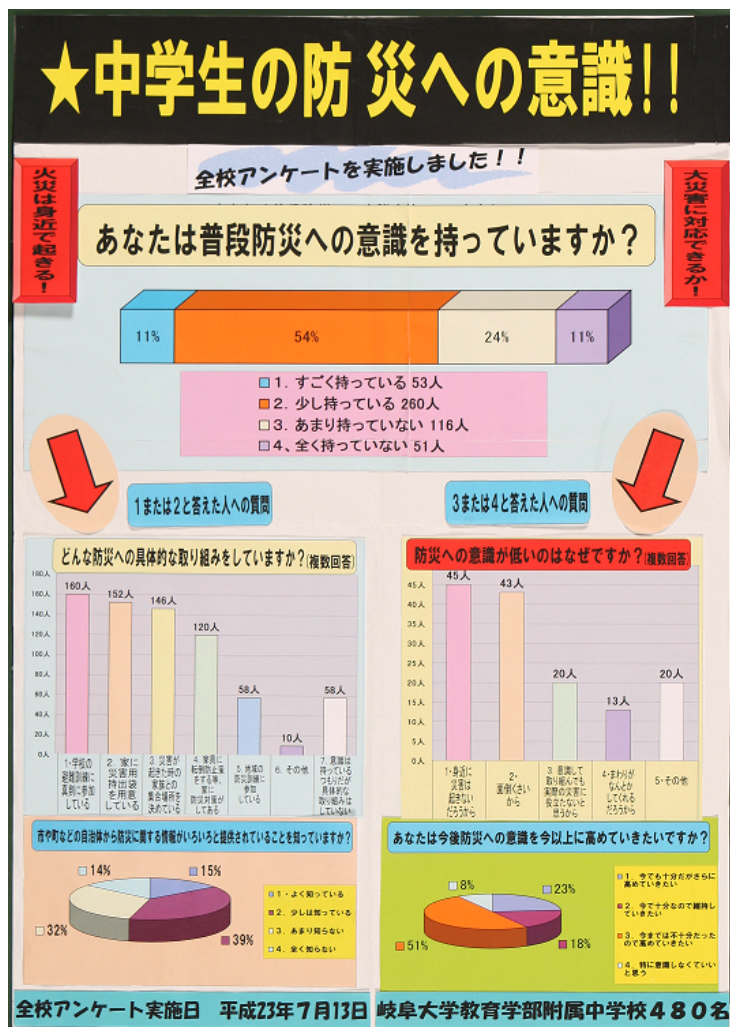
作品名 中学生 200 人に聞きました！  
 今、何を考え何をすべきか？ 東日本大震災に学ぶ

学校名 こいずみ 多治見市立小泉中学校

学年 3 年

氏名 いのうえ ゆう  
 井上 優

# パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・岐阜放送賞



## 講評

今年意識が高くなってきている防災について、同年代の中学生を対象に、全校生徒から調査したことをまとめた作品です。

特に、意識が高い人の取り組み内容と、意識の低い人の原因に分けて表現できている点が、読み取る人へのより強い訴えとなっている点がすばらしいです。そのことが、防災に対してどうしたらよいか考えさせながら、グラフの各項目を読み取るうとする原動力となっているとともに、意識付けにつながっています。また、グラフも棒グラフと円グラフを適切に使い、大きく表現できている点が分かりやすいです。

作品名 中学生の防災への意識!!

学校名 ぎふだいがくきょういくがくぶふぞく 岐阜大学教育学部附属中学校

学年 2年

氏名 たまいりゅうと 玉井隆登



## パソコン統計グラフの部 入選



### 講評

社会問題となっている少子高齢化について、世界と日本を比較して考えた作品です。世界全体と六大州別と日本について人口とその増加率及び年齢別人口を調べることで、日本の現状を見つめています。さらに、日本の人口と出生数・死亡数・婚姻件数を調べることで、より危機感をもたせています。地図とグラフの背景の色を合わせたことで、資料のつながりが分かりやすいです。棒グラフの色が鮮明で数値もよく分かる色に合わせています。グラフに、統一感があるので、とても見やすいです。さらに、イラストを効果的に使うと、柔らかなよい作品となるでしょう。

作品名 止まらない日本の少子化・高齢化・・・  
どうなる世界は?!

きた

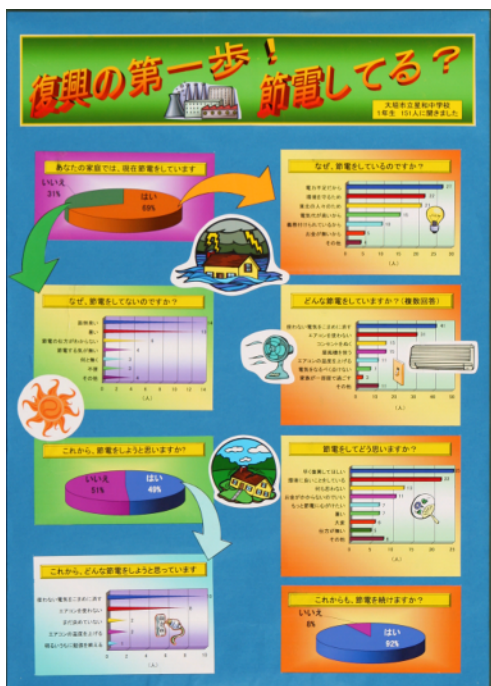
学校名 大垣市立北中学校

学年 1年

みうら のぞみ

氏名 三浦 希美

## パソコン統計グラフの部 入選



### 講評

今年一番大切にしていきたいと誰もが考える，復興のための節電について，中学生の意識調査をまとめたものです。

節電をしている人としていない人に分けて，節電の有無の理由，節電の種類やそのときの気持ち，また，節電の展望と意欲について，読み手に分かりやすく筋道立ててグラフが構成されています。復興とのつながりがより分かるようなデータをとっていくとテーマにもよりつながるでしょう。

作品名 復興の第一歩!  
節電してる?

せいわ

学校名 大垣市立星和中学校

学年 1年

いとう みほ

氏名 伊藤 実帆

## パソコン統計グラフの部 入選



講評

食料自給率の低下が問題となっていることに着目し、より身近な毎日の給食を分析することで、その実態を体験的に考えた作品です。自分が食べた7月の1週間の献立について食材別の自給率を調べてグラフ化してあり、食品によっては外国に頼る割合が非常に高いものがあることがよくわかります。

グラフの項目が多く、小さくて読み取りにくい点や、グラフ間の関連がより明確になるよう小見出しを工夫するとさらわかりやすい作品になるでしょう。

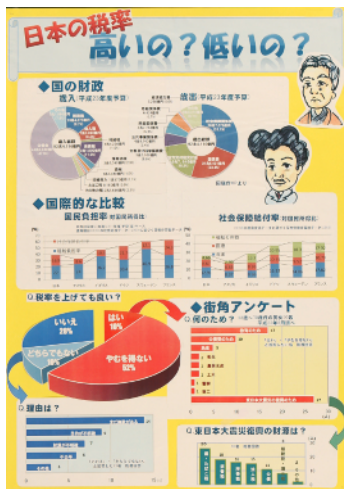
作品名 これでもいいのか!? 食料自給率

学校名 垂井町立不破中学校

学年 2年

氏名 きりやま あかね  
桐山 明花音

## パソコン統計グラフの部 佳作



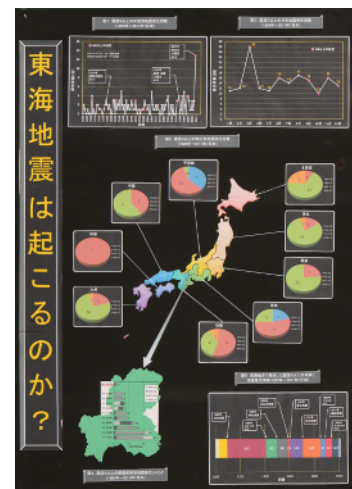
作品名 日本の税率  
高いの? 低いの?

学校名 大垣市立北中学校

学年 3年

氏名 日比 遥香

## パソコン統計グラフの部 佳作



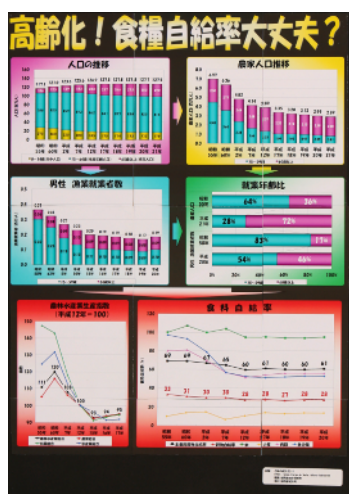
作品名 東海地震は起こるのか?

学校名 大垣市立星和中学校

学年 1年

氏名 山田 圭悟

## パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 高齡化！食料自給率大丈夫？

学校名 大垣市立江東小学校

学年 6年

氏名 安藤 領乙名

## パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
あなたは大丈夫？ 知って防ごう「熱中症！！」	大垣市立南小学校	5年	鳥本 若香
自転車の乗り方だいじょうぶ？	大垣市立北小学校	4年	立川 悠太
3.11『東日本大震災』と 私たちの暮らしへの影響	大垣市立北小学校	5年	齊藤 亘輝
私たちが選択したい 電気エネルギーはこれだ！！	大垣市立北中学校	2年	和田 実咲希
あなたならどうしますか ～臓器移植に関する意識調査～	大垣市立上石津中学校	2年	高橋 侑杜
少ない？それとも足りてる？病院と医療従事者	大垣市立上石津中学校	3年	山崎 瑞姫